

2007 平成19年

ふいあい 放水管路

5 月号 vol.158

Izumo Office of River Chugoku Regional Development Bureau



特集

樋門ひもんの役割・仕組み

岩樋公園の水門
来原岩樋から取水された斐伊川の水は、
この引き上げ式の水門によって、必要な
水量を調整し、間府川と高瀬川に水を流
しています。

"樋門"の役割・仕組み

流域の安全かつ快適な暮らしを提供するために設置される川の施設(河川構造物)には、堰、堤防、護岸、水門、樋門・樋管、排水機場といったものがあります。今月号では、そのひとつである樋門(ひもん)・樋管(ひかん)について紹介します。

樋門とは...

内水(雨水・汚水等)の排水や、用水の取り入れのために、堤防を横断して設けられる水路のことです。ゲート(門扉)が設置されており、ゲートを開閉することで、水の流れを調整します。

<平常時>



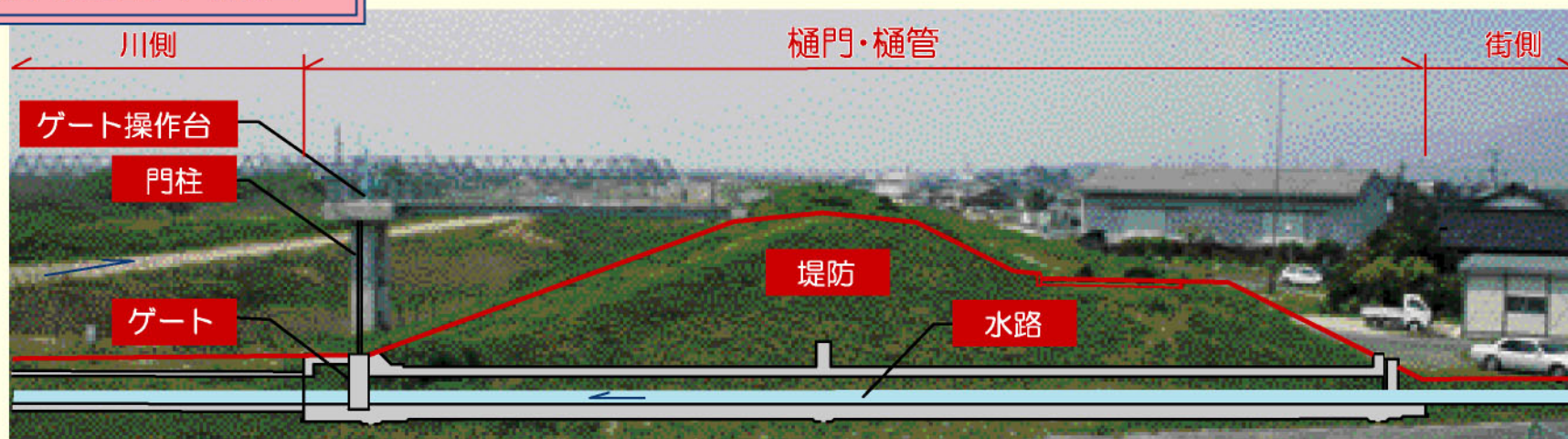
<洪水時>



樋門が
なかったら
どうなる



樋門の基本構造



地域に愛され続ける樋門

さくらのばひもん
桜の馬場樋門~約100年前(明治37年頃)~

岡山県の児島湾を干拓するために造られた樋門。道路工事で取り壊しの危機に瀕しましたが、地域要望により移設保存されました。



左・移設前
右・移設後



くりはらいわひ
来原岩樋~300年前(江戸時代中期)~

斐伊川の水を高瀬川と間府川に流す取水口として造られました。今も現役で出雲平野の水田を潤しています。※表紙の写真はこの岩樋の水量調整水門です。



どてまちなんぼんひ
土手町南蛮樋~340年前(江戸時代初期)~

山口県平生を干拓するために造られた樋門。当時のオランダ最新技術を使用(滑車の回転により板戸を上下させる形式)。300年もの間使用されました。

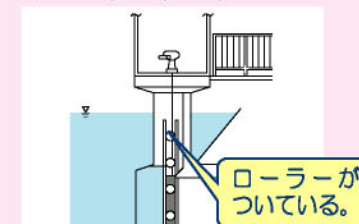


樋門ゲート形式のいろいろ

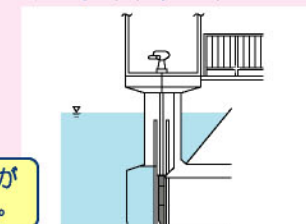
引き上げ式ゲート

ゲートの代表的な形式で、幅広く使用されています。斐伊川放水路事業で新設する樋門の多くはこのゲートです。

●ローラーゲート



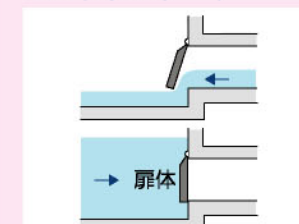
●スライドゲート



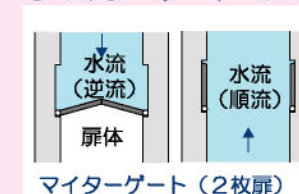
ヒンジ式ゲート

樋門の逆流防止を目的として設置します。上部または側部のヒンジを中心にゲートが開閉します。

●フラップゲート



●マイターゲート・スイングゲート



樋門の基礎形式の移り変わり

従来の樋門~剛構造~

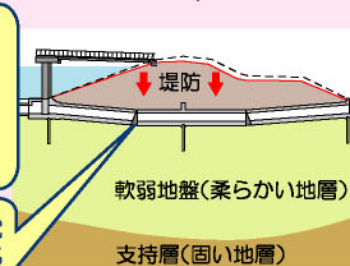
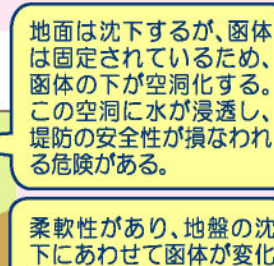
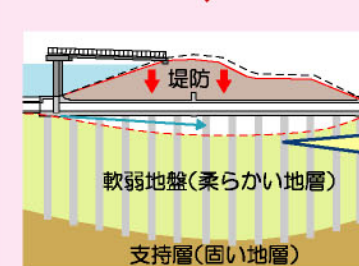


最近の樋門~柔構造~



時が経つと...

堤防の重みで地盤が沈下します



地面は沈下するが、図体は固定されているため、この空洞に水が浸透し、堤防の安全性が損なわれる危険がある。

柔軟性があり、地盤の沈下にあわせて図体に変化するため、空洞化せず堤防の安全性が保たれる。

※沈下後も必要な堤防高や必要な流量が確保できるように設計しています。



**5月は
「水防月間」です！**

出水期に備え、地域を水害から守るための点検等を行います。

5月1日▶31日 水防月間

洪水から守ろうみんなの地域

出水期とは、川が増水しやすい時期をいいます。融雪の時期、集中豪雨（梅雨）や台風の多い時期が出水期にあたります。

非出水期（渇水期）は、川が増水しにくい時期（出水期以外の期間）をいいます。

日本では、一般的に6月～10月頃が出水期にあたります。原則として河川工事は出水期には行わないことになっています。

シリーズ 土木まめ知識
「出水期」
「非出水期（渇水期）」

案内図



雲南市三刀屋町下熊谷

お問い合わせ

国土交通省出雲河川事務所
河川管理課

昨年の演習の様子



出水期を迎えた6月の第一日曜日に、もしもの場合に備えた水防活動の実践的講習会を行います。

演習は地域の「水防団」をはじめ関係機関の職員に対して行なわれますが、一般の方も演習の様子を自由に見学できますので、ぜひ足をお運び下さい。

お知らせ
斐伊川水防演習を実施します！
6月30日（日）9時～ 雲南市三刀屋町下熊谷

工事発注情報

- 斐伊川放水路開削部用地管理工事
H19.4.1～H20.3.31 (株)浜村建設
- 斐伊川放水路上流部用地管理工事
H19.4.1～H20.3.31 大和建設(株)
- 斐伊川放水路下流部用地管理工事
H19.4.1～H20.3.31 岩成工業(株)



斐伊川放水路（開削部）左岸、半分大橋から大井谷橋区間の堤防道路が暫定的に供用を開始しました。

シリーズ 工事現場に行く
堤防道路供用開始！



国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5-1 TEL(0853)21-1850 FAX(0853)22-7829

E-mail: izumo@cgr.mlit.go.jp ホームページ <http://www.izumokasen-mlit.go.jp/>